

紫竹 子どもだけでなく、大人にも言えることですが、すぐに結果を求める傾向が強いのではないかと思います。夢や目標に向かって粘り強く、あきらめないで努力することが大切です。頑張ればいつか乗り越えられるということを学ばせるため、喜び・感動を得られるような授業や行事などに、校長をはじめ全職員で取り組んでいます。

う家庭が増えている気がします。家族や地域の方が温かい目で支えていた、けると楽になると思います。市でも、子育て講座などがありますが、周りの人がどうサポートしていったらいいかを学ぶような取り組みも必要になってきているのではないかと思います。

とあります。その中で一緒にできるものがあれば、連携していければいいのではないのでしょうか。学校と家庭との関係では、家庭から学校に対してさまざまな要望が寄せられます。そのときに、保護者と教師がお互いを尊重し合い、心の連携を深めながら進め、子ども達からの信頼を得ることで、教育が効果的に行えます。

学校・家庭・地域の連携

子どもの成長をみんなで支える

市長 子ども達の教育には、学校と家庭、地域がうまくかわり合い、それぞれの役割を果たしていくことが重要ですが、「教育の連携」について、皆さんの考えをお聞かせください。

また、家庭とは、何でも連絡を取り合えるような関係が望ましいのかなと思っております。

ただ、SSVCの活動をおおしと感じるのですが、学校側の要望と支援者側の資質がうまくかみ合わない場合がたまにあります。そのようなときは、まず挑戦してみることが大事だと思います。

稲葉 学校と地域が連携した事業の例として、柏原地区には、土曜寺子屋という学習会があります。SSVCや地域のボランティアの皆さんのご協力を得て、子ども達の学習を見ていただいているのですが、学校としても大変助かっています。たくさん大人と接することは、生徒にとってもいい影響があるのではないかと思います。

市長 おやじの会というのが各学校にできていますね。地域の方々もそうですけど、お父さんも学校を舞台にボランティアなどに参加すれば、雰囲気が変わると思いますし、それだけでも大きなプラスになると思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

市長 狭山市が元気になるためには、次世代を担う子ども達の育成が大切です。郷土狭山を愛する心を持つたさやまっ子を育てるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

郷土狭山を愛する心を持つたさやまっ子を育てるために「ひと声ひと押し」

市長 狭山市が元気になるためには、次世代を担う子ども達の育成が大切です。郷土狭山を愛する心を持つたさやまっ子を育てるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

稲葉 中学校では、市内のさまざまな企業などと連携を図りながら、3日間の職業体験活動をさせていただいています。実際に仕事をしてみ、自分の進路を考えたときに、こんな仕事に就きたいなとか、大変だなというのを肌で感じ取って帰ってくるので、生徒にとってもすごく貴重な体験になっています。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

大石 私は、中学校の学校支援をしているので、そこからの視点になります。人間形成の大事な時期に、さまざまな知識を身につけたり、自分の好きなものを見つけたり、友だちができたという場所、それが狭山市だったということが大事なんだと思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

紫竹 本物に接することは、子ども達にすごい影響があるんです。南小学校では、ASエルフェン狭

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

SSVCでは、授業支援を中心に約300名が活動しています。今後、より多くの方が参加し、地域連携の密度を高められればと思います。

